

ご自由にお持ち帰り下さい。



MY HOME DOCTOR

生きがい

2012年

1月号



創立1955年 医療法人 西福岡病院

日本医療品質計画協議会
一般病院認定

散歩道

ティータイム

ティータイムで欠かせないのが紅茶ですが、日本で紅茶が一般的に市販されるようになったのは1906年です。ちなみに世界で最も紅茶を飲むのはイギリス人だそうで、毎日平均5〜6杯の紅茶を飲んでいる計算になるそうです。新しい年を迎え、素敵なティータイムを過ごされてはいかがでしょうか。



健康 随筆

一年の始まり

曾田 豊二

皆様おめでとうございます。今年はよき歳でありますように。

ふと、次の一句を思い出しました。それは「猫に來る賀状や猫のくすしより／久保より江くすし」薬師お医者様という句です。作者は九州大学医学部耳鼻咽喉科の初代教授久保猪之吉先生の奥様で、愛猫家と知られ、また正岡子規や高浜虚子とも親交の深い俳人です。この句をみますと、何か言い得て妙と言えるものがあるような感じがします。それは「餅（屋）は餅屋」と言われているようです。聊か牽強附会の趣もありますが、医のことは医に聞くこと、医のことは医が申すべきとも言っているような感じがします。

と言いますのは、近頃医療仲間と地域病院での医師の数の不足や、診療科によっては医師偏在が語られておりますが、大事な場所では問題とはされていません。その様な中での3・11の東日本での大震災が起り、現地や全国の医療界の懸命な使命観と現地の医療人の一人一人の必死の努力にも拘らず、私も医療の脆弱さを思い知らされるだけで極めてつらい思いがしています。この実情は報道によってもしつかり知らされました。

このような折、9月に新聞紙上に思ひもかけず医学部新設の話題が出て、また各地にそれに乗る話題が数件報せられました。成程、1979年来医学（部）校は新設されていません。ただ08年に当時舛添厚労大臣の提言により医学部入学生定員増が図られ、これは「効」があり今年は8923名となっているようです。しかし、数を増やせば直ちに効果の出るものではなく、十分役に立つまでには10年は必要であることも医療の常識になっています。このような時の「官」からの突然の発信は、医療関係者に戸惑いを覚えさせました。本来ならば現場の医師からの当を得た発信の方が大切でしょう。この時、全国医学部長病院長会議の森山寛理事（慈恵医大）の当を得た発信がありました。それは医学部新設不要。今は教育の充実、地域病院の定員増と適切な再建・再編・調節などが大切なことを提言しています。いまこの様な各地域や現場からの発信こそが必要であり、大切と思われれます。しかも団結して「絆」を強めて発信することが、この時代の医療として極めて大切であり、それをこの句が何故か示しているように思ひ、敢えてこの新春の欄を借り申し上げたいと思ひ、筆をとりました。

（福岡大学名誉教授／国際耳鼻咽喉科振興会顧問／当院理事・医博）



西福岡病院の理念

私たちは、医療の基本に則り、更なる研鑽につとめ、常に地域の人々の立場に立った病院づくり、最適な医療提供を目指します。

特集

COPDについて

呼吸器内科医師

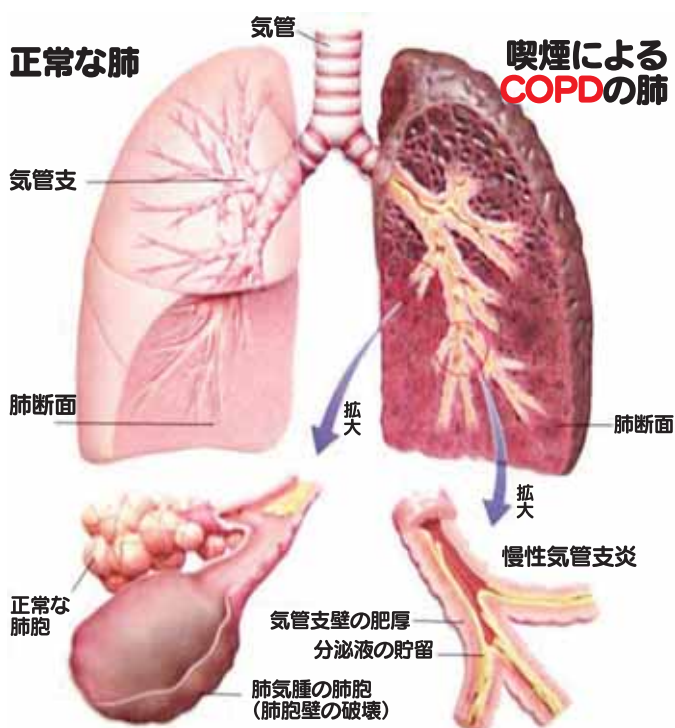
平山 裕介

平山 裕介

風邪をひいてもいないのに頻繁に息切れやせき、たんなどの症状はありませんか？特に喫煙者でそのような症状があれば、それは年のせいではなく、あなたにはCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の疑いがあります。

COPDとは

COPD（慢性閉塞性肺疾患）



は、英語の chronic（慢性） obstructive（閉塞性） pulmonary（肺） disease（疾患）を日本語に訳したものです。COPDはひとつの疾患ではなく、慢性気管支炎や肺気腫または両者の併発により引き起こされる閉塞性換気障害を特徴とする疾患で、近年ではCOPDによる死亡者が激増しているため、注目を集めている病気です。これらの疾患は、長い時間をかけて、気道（空気の通り道）が閉塞（せま）くなる・つま（）した状態になるのが共通した特徴で、ついに

は慢性的な呼吸不全に陥り、酸素吸入器がないと呼吸ができなくなってしまうます。また、急に症状が悪化することもあり、最悪の場合は死に至ることもあります。

日本におけるCOPDの動向

2006年には1万4357名がCOPDで死亡しており、さらに日本には約530万人の患者がいると推測されていますが、実際にCOPDの治療を受けている人は、約21万人程度です。

COPDになりやすい人

喫煙者、家族に喫煙者がいる人、そして、空気が汚れた場所で生活している人、さらに40歳以上の人です。この条件を満たす人は、そうでない人と比べてCOPDになる危険性が高いと言えるでしょう。現在、

地名の由来

一四五話

初春に想う

飯田 良三

例年に同じく正月は何もしない。

朝起きて恒例の初詣から帰宅後、子供、孫一同とお屠蘇、雑煮を共にして後は寝正月であるが、ふと気づいたらクラシック音楽ファンの小生は「Gaudemus igitur それでは楽しもう」のドイツ生之歌を何時のお正月からかいつも聴いていた。やはり加齢にくわえ先がみえてくると、人間は目的が少なくなると、鬱の想いが多くなる。それで無意識的にこの歌を聴いて、精神的に防衛策を自分なりにやっていたのだろう。

その後は昼寝のベットのなかで、今年の主目的は『病院

COPDで死亡する人の約7割は男性ですが、近年は女性の喫煙率が上がっているため、今後は女性のCOPD患者が増えることが予想されています。

COPDが疑われる場合

- 息切れ、せき・たんの症状を数ヶ月以上それぞれみとめる。
- 喫煙歴がある。
- 粉塵が舞う中で作業していたことがある。
- かぜをひきやすい。
- 喘息のような症状がときどきある。
- 同年齢の人と歩くと坂道などで遅れてしまう。
- 苦しくて夜、熟睡できないことがある。
- 息苦しくて思うように食べられない。最近、やせてきた。

どのようにして診断するか

- 問診／せき、息切れなどの症状、喫煙歴の確認。
- スパイロメトリー（肺機能検査）／早期発見のため重要です。
- 胸部X線・CT検査／鑑別診断、病態把握を行います。

COPDは治るの？

COPDは放っておくと、どんどん進行する病気です。根治（病気がない状態）はできませんが、早く治療を始めれば今以上の悪化は止められる可能性があります。治療の第一歩はもちろん禁煙ですが、気道を広げて呼吸機能を改善する薬物療法、

最後に

COPDは早期に発見し、治療を始めることが重要ですが、せき、たん、息

症状の分類と治療法

禁煙が基本です！



切れを感じても、かぜや年のせいなどと思い込み、病院になかなか行こうとしないことも多いと思います。ご自身だけでなく、家族や友人の方に、気になる症状の方がおられましたら、受診をすすめていただければと思います。

広報誌の生きがい地名の由来を今しばらく続けることだ』と想いつつ夢の世界に入り込んだ。これも大分種が尽きてきたが、先のことは予知できない。書く種が期限が迫ると不思議とアイデアがでてくる。それで三途の川のこと、前回だけでは不足あり、まだ書き加えるかとも思ったが、正月早々縁起でもないものでこれは他日に譲るとして、兎に角今年も元気で行きましょう。学生の歌を日本語訳で、それでは楽しもう。

『我らの楽しい青春の後に
悩み多い老年の後に
我らは大地に帰るのだから
我ら全ての仲間万歳
全て我らは常に若くあれ』
この気持ちでもう一度、今年もよろしく。

賀春!!

(西福岡病院非常勤顧問)

今月の街の行事予定

西陵公民館 ☎092-891-6342

謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中は大変お世話になりました
明るく住みよい地域づくりに役立てるよう
地域に根ざした公民館運営を心掛けてまいります
本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

平成二十四年元日
福岡市西陵公民館 職員一同

※12月29日(木)〜1月3日(火)公民館は休館します。

高齢者教室 バスハイク

〜新春三社参り〜

日時 1月11日(水)9:00 公民館出発
◎行程 佐嘉神社=與賀神社=いけす海幸(昼食)=与止日女神社=みちの駅大和=公民館着(17:00予定)
◎費用 2,500円(バス代1,000円、食事代1,500円)
◎対象 公民館高齢者教室生優先
※定員になり次第締め切ります(若干名)

子育てミニミニひろば

お正月あそび
「コマを手作りしよう」
日時 1月19日(木)10:00〜12:00
◎場所 西陵公民館 児童等集会室
◎指導 保育士 大歯 美穂子さん
◎対象 0〜3歳児と保護者
※講師の指導のもと、乳幼児の健やかな成長を応援するために、毎月開催する講座です。

詳しくは公民館にご確認ください。

健康講話

《今月のテーマ／消化器の病気》

とき 平成24年1月28日(土)
午前10時より午前11時まで

場所 医療法人西福岡病院
本館3階会議室

☎ 092-881-1331

住所 西区 生の松原3-18-8

講師 当院院長 外科医師 中垣 充

会費 無料

★ご参加は全く自由ですので、どうぞお気軽にお越し下さい。

お問い合わせ先

医療法人 西福岡病院 総務課 ☎092-881-1331

外来診察表

診療科目	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科		児玉	児玉			濱本		濱本		濱本	交代
内科		原田 原田(15時まで)	原田 原田(15時まで)		原田 原田(15時まで)		原田 原田(15時まで)		廣田		
	呼吸器内科	平山	高野	高野	米嶋		高野	高野			
	消化器内科	安藤(文)/山田	安藤(文)/山田	宮本	安藤(文)/宮本		安藤(文)/宮本		安藤(文)	山田	
	循環器内科		松尾	松尾	松尾		松尾	松尾	松尾		
	糖尿病内科	大庭		若杉		大庭(1休診)	大庭		若杉	若杉	
	神経内科	非常勤			非常勤		非常勤			非常勤	非常勤
外科	中垣		非常勤		中垣		中垣		非常勤		非常勤(3休診)
整形外科	佐々木/勝野	高比良	高比良		勝野	高比良	勝野		佐々木/高比良	勝野(1休診)	非常勤
泌尿器科		非常勤		非常勤				非常勤			
皮膚科	八坂		八坂		八坂		八坂		八坂		
眼科	非常勤		非常勤		非常勤		非常勤		非常勤		
耳鼻咽喉科	非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤		森園/非常勤(1-3)
婦人科			非常勤								非常勤
緩和ケア内科			川上	川上					川上	川上	
禁煙外来				國武(予約制)							

※ご質問は各科担当医あるいは外来看護長、外来医長までおたずね下さい。

平成23年12月26日現在

※変更の場合がありますので、外来直通☎092-881-1371もしくは病院代表☎092-881-1331までおたずね下さい。(一覧表もございます。)

謹賀新年

新年のご挨拶 理事長 安藤 文英

読者の皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと拝察申し上げます。



昨年は元旦から70日目に想定を遥かに凌ぐ巨大地震の発生、引き続き原子力発電所爆発という国難に見舞われました。被害を受けた方々には、心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を望みます。短い人生の間、このようないろんな事象を目撃・経験するとは思ってもみず、人間特に日本人はまさに過酷な自然の中に生かされているのだと畏怖を覚え、つくづく日々謙虚であらねばと居住いを正す境地です。

どうか本年もそれぞれの「生きがい」を大切にされて、ご家族共々お幸せで元気に過ごされますようにと願うのみです。そして引き続きのご愛読のほど、お願い申し上げます。

新年のご挨拶 院長 中垣 充



新年明けましておめでとうございます。読者の皆様方には、新年なるお気持ちで新年をお迎えになられたお慶びと、昨年の東日本大震災で不幸にして被災された沢山の方々の新年は、如何許りかと案じられる複雑な心境の新年ではなかったでしょうか。

今年こそはもっと良い正月をと願うばかりです。

さて「生きがい」は創刊より13歳。通巻152号となります。筆者の皆様からのエッセイからは人生経験のエッセンスが滲んでおり、荀子の「美意延年」に通じていると思います。毎日が実に楽しみです。

今年も皆様の手で「生きがい」を育てて下さい。宜しくお願い致します。